

【家庭科】

1 昨年度の授業改善推進プランの検証・評価

- 裁縫、調理ともにグループでの実習を多く取り入れ、話し合いや教え合いの場面を設定することで、経験の差を埋めながら技能を習得できるようにした。
- 保護者会、学年便り等で保護者に学習内容やねらいを伝え、家庭での実践や生活改善に取り組んでもらう機会を設けてもらうことで、経験をつめる児童が増えた。
- △裁縫、調理ともに、技能を習得するには、実習の時間が少ない。
- △保護者によって、児童を家庭生活の改善に参加させようとする意識の差が大きく、家庭での取組や実践には保護者の考えに左右されてしまう。

2 今年度の学習状況の分析に基づく課題

	関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
学習状況の分析	自分の生活や衣食住に対する関心には個人差がある。学習をすることによって、家庭生活を改善しようという意欲は高まるが、家庭の協力が得られない場合がある。 調理実習や小物の製作は意欲的に取り組むことができ、家庭や休み時間にも自主的に楽しんで活動している児童が見られる。	多くの児童は、便利なものに囲まれて家族にやっってもらうことに慣れてしまっている生活環境にあり、自らよりよい生活を工夫しようとする経験が少なく、必要性も感じていない。保護者にも子供に家庭での役割を担わせようという考えが薄い場合があり、家庭で実際に自分の生活を工夫する機会が少ない傾向がある。	家庭での生活様式の違いにより、生活の技能の差は大きい。全未経験の児童や始めから苦手意識をもっている児童が多いことにより、基本的な道具の使い方の習得に時間がかかる。 5年生：調理実習や裁縫での基本的な技能の習得に時間がかかる。 6年生：調理実習で、協力して計画を立て、実践することはできたが、技能での個人差がある。	衣食住や家族の生活に関する基礎的な事項について、生活経験による知識・理解の差が大きい。また、学習しても自分の生活に必要を感じられていないため、定着しにくい。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や家族の生活と、よりよい衣食住について、主体的に関わり、考えようという関心を高めること。 ・衣・食・住に関する基本的知識や基礎的技能を、体験を通して身に付け、定着できるようにすること。 ・時間や物を有効に使うことや、家族の一員として家族と協力したり家庭の仕事を担ったりすることについて実践的に学べるように、家庭の理解を図っていくこと。 			

3 授業の具体的な改善策

目標	<p>生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活を依りよく使用と工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。</p>
全体	教科書の例のみで学ぶのではなく、家庭にも協力を仰いで、実際に子供たちが自分自身や友達的生活を基にした事例を通して生活改善について学べるようにすることで、より主体的で深い学びになるように工夫する。
学年別改善策	
5年生	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの生活を振り返ることを通して、自らの生活課題を見付け、その解決や改善に主体的に取り組めるよう、単元の導入や授業の流れを工夫する。 ・基本的な技能がしっかり定着し、家庭科に対する苦手意識をなくせるように、裁縫や調理などの活動にはできるだけ時間を確保し、丁寧に取り組ませる。 ・家庭への連絡、お願いを丁寧にしてできる限りの協力を仰ぎ、学習したことを家庭で実践したり振り返ったりできるようにする。
6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちがもうすぐ中学生になることや、大人に近付いていることを意識させ、自立への道筋という視点をもたせることで、主体的に自らの生活を改善していこうという意識を高めさせる。 ・グループやペアでの学習など、学習形態を工夫することで、時間内に効率よく、効果的に実習が進められるようにする。 ・家庭への連絡、お願いを丁寧にしてできる限りの協力を仰ぎ、学習したことを家庭で実践したり振り返ったりできるようにし、技能や知識の定着を図るとともに、生活改善への意欲が高まるようにする。